



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月28日

上場取引所 東

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社

コード番号 6118

URL <https://www.aida.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 副本部長

(氏名) 熊谷 彰仁 (TEL) 042 (772) 5231

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	15,347	△17.3	457	△63.9	801	△42.6	484	△48.5
2026年3月期第1四半期	18,550	3.9	1,268	41.1	1,394	62.1	941	21.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,440百万円(157.9%) 2026年3月期第1四半期 946百万円(△44.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	8.92	8.90
2026年3月期第1四半期	16.57	16.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	125,089	86,817	69.3	1,595.48
2026年3月期	125,424	86,658	69.0	1,593.02

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 86,726百万円 2026年3月期 86,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	39.00	39.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	39.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	80,000	1.7	5,700	0.2	6,000	4.6	4,300	79.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料7ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	59,662,021株	2026年3月期	59,662,021株
2027年3月期1Q	5,304,354株	2026年3月期	5,320,791株
2027年3月期1Q	54,350,474株	2026年3月期1Q	56,836,890株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	9
受注の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中東紛争による供給制約や物価高の影響を受けつつも、AI関連需要の拡大により緩やかな成長を辿りましたが、今後も中東紛争長期化や各国の保護主義の高まり等の下振れ要因が懸念される状況です。

鍛圧機械製造業界におきましては、主に国外案件が増加し、当第1四半期連結累計期間の受注は前年同期比71.3%増の51,381百万円（一般社団法人日本鍛圧機械工業会プレス系機械受注額）となりました。

このような状況の下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は、主に大型プレス機（個別プレス機）の増加により20,512百万円（前年同期比44.2%増）となり、受注残高は63,560百万円（前年度末比8.8%増）となりました。

売上高については、主に高速プレス機の売上減少により15,347百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

利益面では、減収影響や販管費の増加等により営業利益は457百万円（前年同期比63.9%減）、経常利益は801百万円（同42.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は484百万円（同48.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

日 本： 主に国外グループ会社に対する高速プレス機売上の減少により売上高は7,960百万円（前年同期比24.6%減）、セグメント利益は177百万円（同63.9%減）となりました。

中 国： 汎用プレス機、サービス売上が増加したものの、高速プレス機売上の減少により、売上高は1,764百万円（前年同期比39.8%減）となり、セグメント利益は販管費の削減があったものの減収の影響により100百万円（同56.5%減）となりました。

アジア： 個別プレス機売上の減少により、売上高は2,013百万円（前年同期比6.1%減）となり、セグメント損益は粗利率低下や減収等により53百万円の損失（前年同期は187百万円のセグメント利益）となりました。

米 州： 主にプレス機売上の減少により、売上高は3,878百万円（前年同期比21.3%減）となり、セグメント利益は個別プレス機の粗利率の改善があったものの、減収により118百万円（同25.3%減）となりました。

欧 州： 汎用プレス機やサービス売上は増加したものの、個別プレス機と高速プレス機売上の減少により売上高は3,082百万円（前年同期比9.9%減）となり、セグメント利益は減収の影響により13百万円（同42.9%減）となりました。

(2) 財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産については、前年度末に比べて334百万円減少し、125,089百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少761百万円、受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権といった売上債権の減少2,920百万円、棚卸資産の増加1,096百万円、投資有価証券の増加2,007百万円等であります。

負債は、前年度末に比べて494百万円減少し、38,271百万円となりました。主な要因は、未払金の減少556百万円、賞与引当金の減少671百万円、繰延税金負債の増加685百万円等であります。

純資産は、前年度末に比べて159百万円増加し、86,817百万円となりました。主な要因は、利益配当等による利益剰余金の減少1,802百万円、その他有価証券評価差額金の増加1,386百万円等であります。当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は69.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,523	37,762
受取手形、売掛金及び契約資産	15,085	12,425
電子記録債権	2,054	1,793
製品	6,499	7,793
仕掛品	18,601	18,372
原材料及び貯蔵品	5,644	5,675
その他	2,029	2,383
貸倒引当金	△109	△113
流動資産合計	88,327	86,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,737	29,283
減価償却累計額	△21,428	△21,659
建物及び構築物（純額）	7,309	7,624
機械装置及び運搬具	24,492	24,763
減価償却累計額	△19,545	△19,976
機械装置及び運搬具（純額）	4,946	4,786
土地	7,419	7,426
建設仮勘定	893	667
その他	5,092	5,187
減価償却累計額	△4,331	△4,414
その他（純額）	761	773
有形固定資産合計	21,329	21,277
無形固定資産	3,158	3,074
投資その他の資産		
投資有価証券	10,622	12,629
保険積立金	126	126
退職給付に係る資産	986	986
繰延税金資産	543	570
その他	2,237	2,299
貸倒引当金	△1,906	△1,968
投資その他の資産合計	12,609	14,645
固定資産合計	37,097	38,996
資産合計	125,424	125,089

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,390	4,251
電子記録債務	682	581
短期借入金	2,751	2,781
未払金	1,326	769
未払法人税等	754	350
契約負債	16,294	16,408
製品保証引当金	620	577
賞与引当金	1,324	652
役員賞与引当金	33	8
受注損失引当金	74	116
その他	3,211	3,641
流動負債合計	31,464	30,139
固定負債		
長期借入金	1,500	1,500
長期末払金	1,307	1,456
繰延税金負債	1,790	2,475
株式給付引当金	941	949
退職給付に係る負債	1,341	1,361
資産除去債務	9	9
その他	410	380
固定負債合計	7,302	8,132
負債合計	38,766	38,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	12,586	12,586
利益剰余金	54,305	52,502
自己株式	△2,849	△2,843
株主資本合計	71,872	70,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,941	6,327
繰延ヘッジ損益	△160	△125
為替換算調整勘定	9,854	10,391
退職給付に係る調整累計額	58	56
その他の包括利益累計額合計	14,693	16,649
新株予約権	91	91
純資産合計	86,658	86,817
負債純資産合計	125,424	125,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	18,550	15,347
売上原価	14,529	11,861
売上総利益	4,020	3,486
販売費及び一般管理費	2,751	3,029
営業利益	1,268	457
営業外収益		
受取利息	58	131
受取配当金	156	210
為替差益	—	21
その他	15	27
営業外収益合計	231	391
営業外費用		
支払利息	21	28
為替差損	76	—
その他	7	19
営業外費用合計	105	48
経常利益	1,394	801
特別利益		
固定資産売却益	2	3
特別利益合計	2	3
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,397	804
法人税等	455	320
四半期純利益	941	484
親会社株主に帰属する四半期純利益	941	484

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	941	484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	1,386
繰延ヘッジ損益	16	34
為替換算調整勘定	△1	536
退職給付に係る調整額	10	△1
その他の包括利益合計	4	1,955
四半期包括利益	946	2,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	946	2,440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	3,941	2,302	1,169	3,332	2,664	13,411	—	13,411
②サービス	1,335	181	459	979	710	3,666	—	3,666
③その他	926	2	5	530	7	1,472	—	1,472
小計	6,204	2,486	1,634	4,842	3,382	18,550	—	18,550
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,351	443	510	84	37	5,427	△5,427	—
計	10,555	2,929	2,145	4,926	3,419	23,977	△5,427	18,550
セグメント利益	491	230	187	159	23	1,091	177	1,268

(注) 1 売上高の調整はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	3,247	1,427	537	2,451	2,035	9,700	—	9,700
②サービス	1,484	193	601	870	1,032	4,181	—	4,181
③その他	989	5	7	458	5	1,466	—	1,466
小計	5,721	1,626	1,147	3,779	3,073	15,347	—	15,347
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,239	138	866	98	9	3,352	△3,352	—
計	7,960	1,764	2,013	3,878	3,082	18,700	△3,352	15,347
セグメント利益又は 損失(△)	177	100	△53	118	13	356	101	457

(注) 1 売上高の調整はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失(△)の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	499百万円	573百万円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2026年7月10日開催の取締役会において、自己株式の取得及び消却を行うことについて決議しました。

1. 自己株式の取得及び消却を行う理由

中期経営計画「AIDA Growth 30」にて公表している成長投資及び株主還元の方針に基づき、企業価値の向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得する株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得する株式の数：3,300,000株(上限)
- (3) 株式の取得価額の総額：3,000百万円(上限)
- (4) 取得期間：2026年9月7日から2026年11月20日まで
- (5) 取得方法：東京証券取引所における市場買付

3. 消却に係る事項の内容

- (1) 消却する株式の種類：当社普通株式
- (2) 消却する株式の総数：上記2. により取得した自己株式の全数
- (3) 消却予定日：2026年12月10日

3. 補足情報

受注の状況

当第1四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	金額（百万円）	前年同期増減率（％）	金額（百万円）	前年度末増減率（％）
日本	6,383	9.5	23,369	2.9
中国	1,588	43.0	5,653	△0.7
アジア	5,296	140.3	7,243	134.1
米州	4,785	105.2	16,250	6.6
欧州	2,458	△10.7	11,044	△5.3
合計	20,512	44.2	63,560	8.8

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 当期より、前期に取得したHMS社及びDallas社の受注残高を米州セグメントの受注残高に含めております。

なお、前年度末増減率は、前年度末において両社を含めた場合の受注残高を基礎として算出しております。